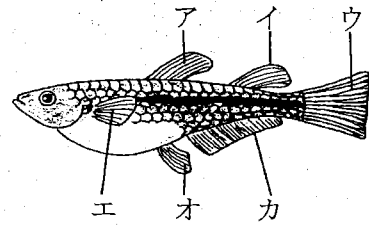


- ① 下の図はメダカのスケッチです。ただし、ひれが1つよけいに書いてあります。メダカについて以下の各問に答えなさい。



- (1) 上の図のア～カのうち、間違って書かれたひれはどれですか。1つ選び記号で答えなさい。

- (2) 上の図はオスかメスか答えなさい。

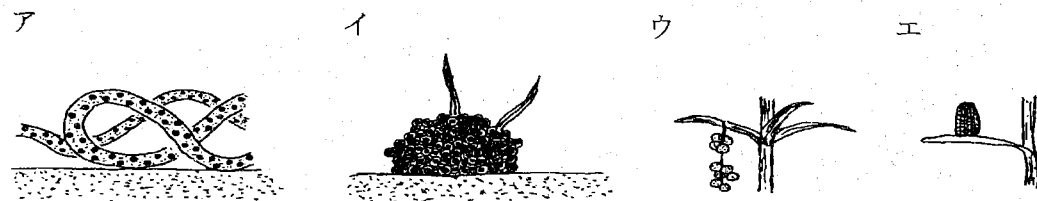
- (3) メダカは普通、一回に卵をいくつ生みますか。下より数を選びなさい。

1個 10個 50個 100個 1000個 1500個

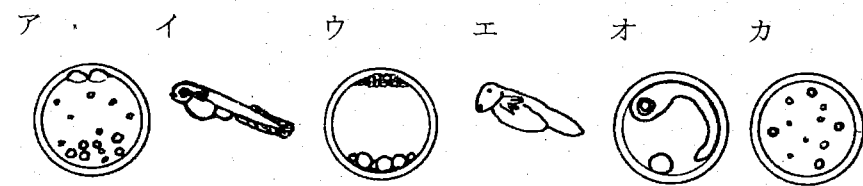
- (4) 卵の大きさはどれぐらいですか。下より大きさを選びなさい。

0.001mm 0.01mm 0.1mm 1mm 5mm 10mm

- (5) 卵は下の図のア～エのどれですか。正しいものを一つ選び記号で答えなさい。



- (6) 下のア～カの図を、卵からメダカの子どもになるまでの順番に並べたい。順番に記号を並べ、解答用紙に書きなさい。ただしひとつメダカではない図がまじっているので選ばないこと。また、この図は卵の中身のみで外側は書かれていない。



- (7) メダカと同じ仲間（魚類）であるものを下から一つ選びなさい。

クジラ イルカ サメ ペンギン

- ② 以下の文は東京から太陽と月を観測したときの見え方について書いてあります。下の各問に答えなさい。（a）～（i）の中には、北、南、東、西のうちいずれかの方角が入ります。

東京から見ると、太陽は（a）から昇り、（b）に沈む。太陽が真（c）にきたときの時刻を（c）中時刻という。また、そのときの太陽の①高度を（c）中高度といい、その高度が一日のうちで一番高い高度になる。

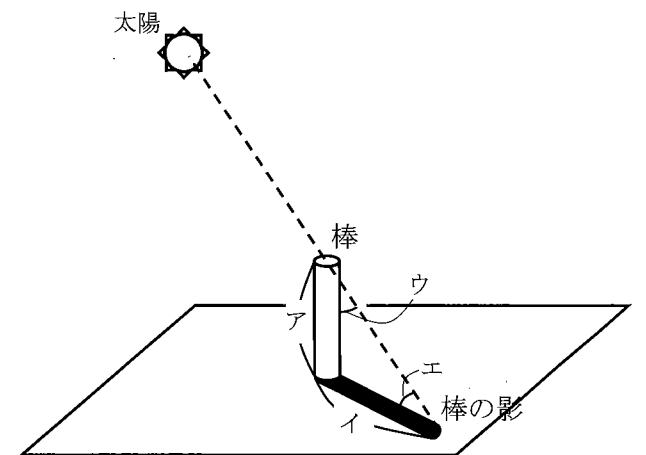
朝、太陽が地平線から出てくるときを「日の出」といい、夕刻、太陽が地平線に沈むときを「②」という。「日の出」の方角は、春分の日と秋分の日「真（a）」から昇るが、春分の日から秋分の日の間は、日の出の方角はやや（d）よりになり、秋分の日から春分の日の間は、やや（e）よりになる。

太陽が（a）から昇り、（b）に沈むのは、地球が（f）から（g）に向かって自転しているからである。また、月が地平線から出てくる方角は（h）であり、月が地平線に沈む方角は（i）である。

- (1) （a）（b）（c）に当てはまる方角として、正しい組み合わせを下のア～エの中から1つ選び記号で答えなさい。

ア. a…西 b…東 c…北
イ. a…東 b…西 c…北
ウ. a…西 b…東 c…南
エ. a…東 b…西 c…南

- (2) 下線部①の太陽の高度を測るには、右図の装置の記号のうち、どこを測ればいいでしょうか。正しいものを1つ選び記号で答えなさい。



ア. 棒の長さ イ. 棒の影の長さ
ウ. 図の角度ウ エ. 図の角度エ

- (3) 「②」に入る言葉を書きなさい。

- (4) （d）（e）に当てはまる方角として、正しい組み合わせを下のア～エの中から1つ選び記号で答えなさい。（c）と同じ方角が入ることもあります。

ア. d…北 e…南 イ. d…南 e…北
ウ. d…北 e…北 エ. d…南 e…南

- (5) （f）（g）（h）（i）に当てはまる方角を、北、南、東、西から選び、それぞれ書きなさい。ただし、季節によって変化する場合は「変化」と書きなさい。

3 金ぞく A、B、C があります。それぞれ、銅、鉄、アルミニウムのいずれかになります。以下の各問いに答えなさい。

- (1) A に塩酸を加えると金ぞくはとけて気体が発生しました。この気体は何ですか。
- (2) A に塩酸を加えて発生した気体のはたらきとして当てはまるものを次のア～エの中から選び答えなさい。
- ア. 火を近づけるとポンという音がする
 - イ. 石灰水を加えると白くにごる
 - ウ. 火をつけたせん香を気体の中に入れると、もえ方がはげしくなる
 - エ. においをかぐと、鼻につくにおいがする

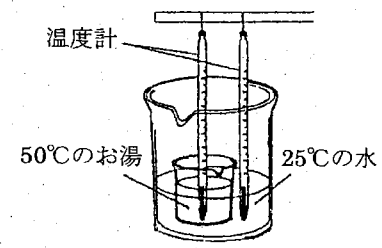
(3) B に塩酸を加えると金ぞくはとけて気体が発生しましたが、水酸化ナトリウム水よう液を加えても気体は発生しませんでした。C は塩酸を加えても水酸化ナトリウム水よう液を加えても何も起こりませんでした。A は何という金ぞくですか。

(4) 塩酸に以下の表に示すものを加えたときの、色の変化として当てはまるものを表の中の記号で答えなさい。

	リトマス紙	BTB液	フェノールフタレイン液
ア	赤	青	赤
イ	赤	青	無色
ウ	赤	緑	赤
エ	赤	緑	無色
オ	赤	黄	赤
カ	赤	黄	無色
キ	青	青	赤
ク	青	青	無色
ケ	青	緑	赤
コ	青	緑	無色
サ	青	黄	赤
シ	青	黄	無色

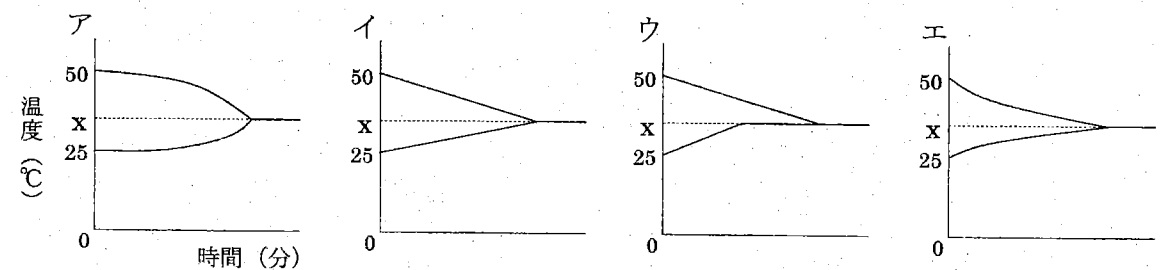
4 以下の文章を読み、下の各問いに答えなさい。

図のように、25℃の水 300g が入ったビーカーに、50℃のお湯 200g が入ったビーカーを入ると、熱が (①) から (②) へ移動するため、水の温度は (③)、お湯の温度は (④)。よって、2つのビーカーの水とお湯の温度変化は、下の図の (⑤) のようになり、最後には、両方の温度は同じ x℃になる。ただし、熱はお湯と水の間でだけ移動するものとする。



- (1) 文中の (①) ～ (④) にあてはまる言葉を下のア～エから 1 つ選び記号で書きなさい。
- ア. 下がる イ. 上がる ウ. お湯 エ. 水

(2) (⑤) にあてはまる図を下のア～エから 1 つ選び記号で答えなさい。



(3) x の温度は何℃になりますか。